

# 東部営農経済センターだより 1月号

JA静岡市東部営農経済センター TEL: 245-7527

セク長	女性部	茶	苺・水稲・蔬菜	果樹	購買
瀧口	大越	深井邦	深井恵、片井	榮	酒井・萩原・瀧田・森川・斎藤

## 柑橘

スルガエレガントの出荷が始まりますが、2月9日の果実分析結果では平均で糖度 10.6度、酸度 1.63%となっており、昨年と比べ秋以降の降雨量が少ない影響で糖、酸共にやや高い傾向です。病害虫は、かいよう病、赤サビ、黒点病が出ていますので、厳選出荷をお願いします。

- 【防除】 ◎昨年の台風の影響でかいよう病の多発が予想されますので必ず散布すること  
 ・カイヨウ病 発芽直前 ICボルドー-66D 60倍  
 ※ ICボルドー散布前後のマシン油乳剤散布は、14日以上の間隔を開けること  
 ※ 茶混植及び隣接園ではマシン油の散布はしない。



### 【施肥】

時期	品種	袋数
3月中旬	青島温州	みかん80ペレット 7袋/10a
	早生温州	みかん80ペレット 5袋/10a
	スルガエレガント	スルガペレット 6袋/10a
	不知火・はるみ・ポンカン	みかん80ペレット 6袋/10a

◎スルガエレガントのホウ素欠乏園は、3月上旬にフィールドアップ施用（土壌改良材）

- 【剪定】 剪定した枝は病害虫の発生に影響しますので、必ず園外へ除去して下さい。  
 また、樹冠が拡大するとともに定植当初より作業道が狭くなっている園地を見かけます。  
 樹との間が狭いと黒点病やカイガラムシの発生源となるため、少しづつ樹を間伐するようにしましょう。

## 落葉果樹

- 【剪定】 剪定した枝が畑に残っている場合、病害虫の発生に影響しますので、必ず園外へ除去して下さい。

- 【施肥】 キウイフルーツについては、土壌改良材を施用していない場合は、下記の肥料と同時施用で苦土セルカ2号を10袋を入れて下さい。  
 樹勢が落ちている場合は、1樹当りハイフミンハイブリットGを1袋、固形肥料1号を3kg、たこつぼ方式で施用して下さい。

作物名	品種名	施肥時期	肥料名
キウイ	ハイワード	3月中旬	静岡フルーツペレット4袋/10a
	東京ゴールド	3月上旬	
	柿	3月中旬	静岡フルーツペレット3袋/10a
	梨	3月上旬	静岡フルーツペレット3袋/10a
	梅	3月下旬	新FTE S280 2袋/10a
	いちじく	3月中旬	静岡フルーツペレット6袋/10a

## 茶

- ・春肥  
 (1回目) 2月中旬 配合肥料 10a当 5袋  
 (2回目) 3月上旬 配合肥料 // //  
 ※肥効を高める為に、施肥後はできるだけ中耕して下さい



- ・化粧ナラシ 2月下旬～3月上旬  
 遅れ芽や立ち葉を取り除く程度とし、越冬芽に刃がかからないように注意して下さい。

## ・防除

- 赤焼病 2月下旬 ドイツボルドーA 500倍(14日)  
 ※例年発生が見られる園は予防として防除して下さい。  
 カンザワハダニ(赤ダニ) 3月中旬 バロックフロアブル 2,000倍(14日)  
 ※ダニは葉裏やスソ葉に多くいるので、薬剤がしっかりかかるよう散布する。  
 ※昨年秋に多発生した茶園は、必ず防除を実施して下さい。

### ☆チャトゲコナジラミの発生確認を！☆

まだまだ注意が必要です。裾葉に多く見受けられますので確認をして下さい。

**3月上旬 ダニゲッターフロアブル 2,000倍 7日**

※ カンザワハダニと：同時防除が可能です。

## ・防霜施設の点検

- 防霜対策として、萌芽期の2週間前(3月中旬)より3℃にセットする。  
 事前に点検 ・ファンの支柱は傾いていないか ・ファンの回転、首振りには正常か  
 ・電気の配線に損傷はないか ・サーモスタットの感度は正常か

## たけのこ

### 東部たけのこ出荷者の皆様へ

3/5(金)より、週2回(月・金)集荷を行います。出荷前には必ず連絡をお願いします。  
 連絡先：北部販売センター TEL 054-296-1129



### 「じまん市米」出荷してみませんか？

じまん市では地場産米の販売強化を目指し、条件を満たす「きぬむすめ」の集荷を行っています。

- 集荷条件 { ① 30袋以上の出荷  
 ② 色彩選別機を使用した1等米  
 ③ 計画された検査、集荷場所への持ち込み等です。

⇒ご興味のある方、詳細につきましては、営農経済センター(深井恵)までご連絡ください。



## いちご

### 1. 株管理

- ① ハウス内の温度は30℃以上にならないようにハウス換気をしっかり行いましょう。
- ② 株の状態を確認するために、給液と廃液の確認をしましょう。(EC、PH、量をcheck!!)  
→土耕栽培ではPFメーターを使って土壌の水分量を随時確認しましょう。
- ③ 収穫が終了した果房や古葉は早めに除去します。(一度の摘葉は3枚までにしましょう)
- ④ 摘果を行って、樹勢を維持しましょう。(株の状態を判断する。基本は3~5果/房を残す。)

### 2. 病害虫防除 天敵の影響日数に注意しましょう。(下記の表はミヤコ・チリで判断)

#### ① ハダニ防除

薬剤名	RAC	倍率	日数	回数	入蜂	天敵	備考
ダニオーテ(フ)※	未	2,000倍	前日	2回	1日	○	全ステージ有効
カネマイト(フ)	20B	1000~1500倍	前日	1回	1日	○	高温時薬害注意

※ダニオーテ(フ)は銅剤との混用及び近接散布はNGです。(2週間以上あけましょう。)

#### ② うどんこ病・灰色かび病防除

う	灰	薬剤名	RAC	倍率	日数	回数	入蜂	天敵
○		プロパティー(フ)	50	3,000~4,000倍	前日	3回	1日	○
○	○	パレード20(フ)	7	2,000~4,000倍	前日	3回	1日	○
	○	ロブラール(煙)	2	100g/300~400m <sup>3</sup>	前日	4回	1日	○
	○	スミレックス(煙)	2	6g/100m <sup>3</sup>	前日	3回	1日	○

☆灰色かび病発生時は、くん煙剤を使った防除を行いましょう。湿度が高い場合は暖房機の活用を。

#### ③ アブラムシ・スリップス・コナジラミ防除 葉裏や花托、ランナーの先など確認しましょう。

対象害虫	薬剤名	RAC	倍率	日数	回数	入蜂	天敵
ス	マッチ(乳)※	15	1,000~3,000倍	前日	4回	1日	○
ア・コ	チェス(顆水和)	9B	5,000	前日	3回	1日	○
ア・コ	ウララDF	29	2,000~4,000倍	前日	2回	1日	○
ス	カウンター(乳)※	15	2,000倍	前日	4回	1日	○
ス	ファインセーブ(フ)※	不明	1,000~2,000倍	前日	3回	1日	○

☆ア：アブラムシ ス：スリップス コ：コナジラミ☆

※：アカメ(天敵)に対して影響日数が長いです、注意してください。

### 3. 親株準備

- ・育苗どころの整備は出来ていますか？(去年の残渣や地面の雑草は必ず除去しましょう。)
- ・健全な苗づくりのために、採苗スケジュールを立てましょう。  
→親株から何本採苗しますか？いつから採苗しますか？親株はいつ定植？
- ・昨年度の育苗を省みて、炭疽病対策や高温対策、花芽分化促進など対応を図りましょう。

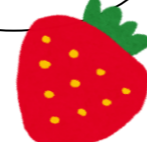
#### 莓果実品評会

優等2席 牧野 光夫さん  
二等 青島 一欽さん  
鈴木 茂樹さん

#### 莓園地共進会

一等 青島 一欽さん

おめでとうございます!



## 野菜類

新葉や葉裏を観察して、発生初期に防除できるように心がけましょう!

対象害虫	登録作物(倍率、日数はラベルでご確認ください。)
スタークル(顆水)	キャベツ、ブリッコリー、ねぎ、ほうれん草、 非結球アブラナ科野菜類、さやえんどう、 レタス、だいこん、さやいんげん、等

## たまねぎ

- ・追肥は収穫の2か月前までに終わらせる。(遅い追肥は腐りを助長するため)
- ・べと病は予防~発生初期の防除を心がける。(発病株がある場合は除去してから防除する)  
※ 特に降雨の前後の予防散布が効果的です。

病害虫	薬剤名	倍率	日数	回数
白色疫病	ドイツボルドーA	500倍	—	—
灰色かび病	ジマンダイセン(水)	400~500倍	3日	5回
べと病				
アザミウマ類	ディアナSC	2,500~5,000倍	前日	2回

## さやえんどう(キヌサヤ・スナック)

- ・開花期、収穫開始ころ追肥。(草勢を見て化成肥料を与えてください。)

病害虫	薬剤名	倍率	日数	回数
うどんこ病	ジーファイン(水)	750~1,000倍	前日	—
ナモグリバエ	パダンSG(溶)●	1,500~3,000倍	前日	3

※気温の上昇にともなって病害虫が発生しますので、早めに防除しましょう。

## とうもろこし 早撒きで6月下旬からの収穫をしてみませんか?

3月	4月	5月	6月	7月
●				収穫

- ① 3月にセルトレイに種をまく。1穴1粒(直播も可)
  - ・発芽適温は30~35℃。(45℃以上では発芽しない)日当たり良好な場所でトンネル被覆する。発芽後、トンネル内の気温が35℃以上になる場合は換気を行う。
  - ・霜の心配がなくなる4月下旬ごろ被覆を外す。生育適温は22~30℃前後。
- ② 5月最上旬に定植。(根鉢がまわったタイミングで)
  - ・根を傷めると、生育に大きく影響するので、定植遅れは禁物。また、定植時には根を傷めないように十分注意する。

